

## 令和5年度6月大阪臨床整形外科医会理事会

日時： 令和5年9月2日(土)15:00～18:00

ハービスPLAZA 5階 会議室(第8, 9, 10)

### 協議事項

		資料
1	令和5年6月OCA議事録承認	中野 1
2	研修会実施予定	堀口
3	令和6, 7年度OCA人事案	藤本会長
4	今後の研修会について	堀口 2.3.4
5	今後の研修会について～基本対面研修会とする件～	藤本会長
6	会員動態	白木
7	ロコモ健康フォーラムについて	木下 5
8	JCOAシンポジウム出席者について	宮崎 6
9	会員情報のデータベース管理に関して	神藤
10	新入会員のWEB登録に関して	神藤
11	セラピスト研修会にかんして	山本 7
12	大阪マラソンについて	大窪、荻野
13	その他	藤本会長

### 報告事項

1	JCOA会員調査報告		長谷川 8.9
2	令和5年度第1回災害医療チーム検討委員会	6/8・WEB	神藤
3	令和5年度第1回社会保険等検討委員会	7/30・東京	神藤
4	公益社団法人日本整形外科学会令和5年度第2回理事会	6/15・東京	神藤
5	公益社団法人日本整形外科学会令和5年度第3回理事会	7/12・東京	神藤
6	第26回テニス部会	6/18・大阪	岸本(成)
7	令和5年度第2回一般社団法人日本臨床整形外科学会理事会及び整形外科医政協議会執行委員会	6/25・東京	貴島
8	令和5年度第3回一般社団法人日本臨床整形外科学会理事会及び整形外科医政協議会執行委員会	8/6・東京	貴島
9	令和5年度第1回編集委員会	7/12・WEB	山口
10	第65回大阪整形外科セミナー世話人会	8/5・大阪	山口 10
11	会報誌・会員名簿発行報告		調子 11
12	会報誌・名簿広告協賛についての調査報告		岸本(英) 12
13	理事会ホームページ管理委員会	8/8・WEB	宮口
14	整形外科開業オンラインセミナー	7/29・WEB	邊見 13
15	研修会実施報告		堀口
16	その他		藤本会長

令和5年度6月  
一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会 資料本体  
日時：令和5年9月2日（土）15：00～18：00  
場所：ハービスPLAZA 5階 会議室（第8,9,10）

[協議事項]

1、第47回 OCOA 総会議事録承認

中野理事

資料1

2、研修会実施予定

堀口副会長

第363回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年9月16日 ハイブリッド開催 現地会場：  
TKP ガーデンシティ PREMIUM 大阪駅前（現地50名））共催 第一三共 16:00～

講演Ⅰ

演題名：「手外科領域における末梢神経障害 up to date -神経障害性疼痛の診断と治療-」座長 木下 裕介 先生

講師：宗教法人 在日本南プレスビテリアンミッション淀川キリスト教病院 整形外科 主任部長 高松 聖仁（たかまつ きよひと）先生

日整会 N8(神経・筋疾患)、10(手関節・手疾患)、Re(運動器リハビリテーション医)申請中

日医 63(四肢のしびれ) 申請中

講演Ⅱ

演題名：「グルココルチコイド誘発性骨粗鬆症の病態と管理」座長 吉村 弘治 先生

講師：そうえん整形外科 骨粗しょう症・リウマチクリニック 院長 宗圓 聡（そうえん さとし なかにし やすあき）先生

日整会 N4(代謝性骨疾患)、7(脊椎・脊髄疾患)、SS(脊椎脊髄病医)申請中

日医 77(骨粗鬆症) 申請中

第364回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年10月21日 対面開催 現地会場：ANA クラウンプラザホテル大阪）共催 帝人ヘルスケア 16:00～

講演Ⅰ

演題名：「多職種地域連携を基盤とした骨粗鬆症治療の実際とその結果  
—椎体骨折・大腿骨近位部骨折は減少しているのか?—」

講師：沖本クリニック（整形外科）院長 沖本 信和（おきもと のぶかず）先生

日整会 N4(代謝性骨疾患)、11(骨盤・股関節疾患)、SS(脊椎脊髄病医)申請中

日医 77(骨粗鬆症) 申請中

講演Ⅱ

演題名：「Expandable Cage を知る —アプローチ別の腰椎椎体間固定術—」

講師：日本赤十字社大阪赤十字病院 整形外科 主任部長 坂本 武志先生（さかもと たけし）先生

日整会 N7(脊椎・脊髄疾患)、SS(脊椎脊髄病医)申請中

日医 9(医療情報)

日本リウマチ学会（講演Ⅰ、Ⅱ）（各々1単位）

日本骨粗鬆症学会（講演Ⅰ）5単位

JCOA 理事会 in 大阪 (令和5年10月22日)

第365回大阪臨床整形外科医会研修会 (令和5年11月18日 対面開催 現地会場:リーガロイヤルホテル大阪) 共催 久光製薬

講演 I

演題名:「肩の痛みに対するアプローチ ～保存治療から手術まで～」

講師:神戸大学医学部附属病院 整形外科学 助教 美船 泰 (みふね ゆたか) 先生

日整会 N9(肩甲帯・肩・肘関節疾患)、13(リハビリテーション(理学療法、義肢装具を含む)) 申請中

日医 61(関節痛) 申請中

講演 II

演題名:「人生100年、痛みなく逝きたい -エコーを用いた運動器疾患へのアプローチ」

講師:和歌山県立医科大学整形外科学講座 講師 石元 優々 (いしもと ゆうゆう) 先生

日整会 N7(脊椎・脊髄疾患)、11(骨盤・股関節疾患)、SS(脊椎脊髄病医) 申請中

日医 9(医療情報) 申請中

日本リウマチ学会 (講演 I、II) (各々1単位)

第366回大阪臨床整形外科医会スポーツ研修会 (令和6年1月20日 WEB開催 配信場所:しんとう整形外科・リウマチクリニック) OCOA 単独開始 16:00～

講演 I

演題名:「膝関係」座長:先生

講師:大阪医科薬科大学整形外科学教室 講師 大槻 周平 (おおつき しゅうへい) 先生

日整会 N

日医

講演 II

演題名:「肩関係」座長:先生

講師:大阪医科薬科大学整形外科学教室 講師(准) 長谷川 彰彦 (はせがわ あきひこ) 先生

日整会 N

日医

講演 III

演題名:「足関係」座長:堀口 泰輔 先生

講師:大阪医科薬科大学整形外科学教室 講師(准) 嶋 洋明 (しま ひろあき) 先生

日整会 N

日医

第367回大阪臨床整形外科医会研修会 (令和6年2月17日 WEB開催) 共催 科研製薬 16:00～

講演 I

演題名:「膝?」座長:先生

講師:神戸市立医療センター中央市民病院 副院長 安田 義 (やすだ ただし) 先生

日整会 N

日医

講演 II

演題名:「骨粗鬆症?」座長 先生

講師:西宮協立脳神経外科病院 副院長 瀧川 直秀 (たきがわ なおひで) 先生

### 3、令和6，7年度 OCOA 人事案

藤本会長

案 <令和6・7年度 一般社団法人大阪臨床整形外科医会 組織表> 2023.9.2

会 長	小林 正之	JCOA 対策、医政、地域情報
会長代行	白木 隆士	医療保険、広報、災害対策定款、
副会長	木下 裕介	定款、骨と関節の日、大阪マラソン、経理(副)
副会長	堀口 泰輔	総務、療法士、リクルート
副会長	中谷 晃之	経理
副会長	宮崎 浩	学術、介護保険・運動器リハ SAT

監事	黒田 晃司	栗本 一孝	森本 清一	山本 哲	前中 孝文
議長	右近 良治				
副議長					
裁定委員	前野 岳敏	三橋 二良			

右近良治先生\*は理事会・常任理事会オブザーバー兼任する。

#### <大阪府医師会>

医学会運営委員会	森泰壽
健康相談医	山本哲、永田行男
医学会評議員	栗本一孝、早石雅宥、森本清一
交通事故医療委員会	前中孝文、増田博、森泰壽、山本哲、宮内晃
学校医部会常任委員会	貴島浩二
医療事故調支援委員会	小林正之
医事紛争委員会	森下忍、古瀬洋一、小島朗
労災部会	中川浩彰、宮田重樹、宮内晃
指導委員会	石井正治、中川浩彰、増田博、西川正治
健康スポーツ医学委員会	小林正之

#### <日本臨床整形外科学会役員・各種委員会推薦委員>

副理事長(全国区理事)	長谷川利雄
理事(地区理事)	貴島浩二
代議員(5名)	白木隆士、木下裕介、小林正之、堀口泰輔、 中谷晃之
補欠代議員(2名)	宮田重樹、神藤佳孝
病院WG	古瀬洋一
無床診WG	梁裕昭、矢倉久義(アド)
学術研修委員会	堀口泰輔
雑誌編集WG	宮島茂夫、山口眞一
社会保険等	神藤佳孝
医療システム委員会	宮崎浩、前中孝文(アド)
I T戦略委員会	白木隆士
運動器リハ・介護委員会	吉村弘治
SLOC 連携委員会	宮田重樹
利益相反管理委員会	堀口泰輔
利益相反小委員会	堀口泰輔

広報福祉(総務)	邊見 俊一
----------	-------

< S L O C >

副理事長	長谷川利雄
理事	宮田重樹

< 日本整形外科学会 >

運動器リハ委員会	貴島浩二
広報渉外委員会	前中孝文
メンバーシップ委員会	増田博

< 日本運動器科学会 >

評議員	澤田出、早石雅宥、森本清一、藤本啓治
-----	--------------------

< 常任理事 >

藤本啓治	小林正之	白木隆士	木下裕介	堀口泰輔
中谷晃之	山本哲	前中孝文	増田博	長谷川利雄
貴島浩二	宮田重樹	神藤佳孝	宮崎 浩	

以上 14 名 (総会承認必要)

< 理事 >

	大阪大学	大阪市大	大阪医大	関西医大	近畿大学	その他
1	前中孝文	増田 博	長谷川 利雄	藤本 啓治	貴島 浩二	宮田 重樹
2	邊見 俊一	木下裕介	中川 浩彰	和田 孝彦	小林 正之	中塚 映政
3	荻野 晃	古瀬 洋一	堀口 泰輔	宮島 茂夫	岸本 英樹	村上 仁志
4	岸本 成人	調子 和則	中野 晋吾	河合大五郎	山本 哲	
5	清水 広太	宮口 正継	梁 裕昭	竹口 輝彦	山口 眞一	会長推薦
6	白木 隆士	明石 健一	吉村 弘治	大成 浩征	宮崎 浩	森下 忍
7	神藤 佳孝	榎本 誠	山本 善哉	中谷 晃之	橋本 和喜	河崎 美也子
8	片岡英一郎	越宗 勝	小坂理也	大窪 博		
新	史 賢林	水沢 慶一				
	吉田 清志					

合計 14 名(理事定員は 30 名から 50 名)

(任期は令和 7 年 3 月 31 日まで。再任をお願いすることがあります。)

< 大阪症例検討委員会委員 >

神藤佳孝、岸本成人、古瀬洋一、山口眞一

< 超音波セミナー >

山本善哉、吉村弘治、大島正義、

## 4、今後の研修会について

堀口副会長

【今後の研修会開催形式について】  
過去の研修会 (特別研修会を除く)  
(資料 2)

共催研修会

- ・対面開催
- ・対面開催+ハイブリッド開催
- ・対面開催+ハイブリッド開催+WEB開催

単独開催 (資料3)

- ・対面開催
- ・WEB開催

単独開催が必要な研修会：日本医師会認定健康スポーツ医学 再研修会を申請する場合

- ・令和4年1月：36名
- ・令和5年1月：30名

共催研修会：対面開催+ハイブリッド開催、対面開催+ハイブリッド開催+WEB開催

単独開催：WEB開催

業務負担

- ・学術担当副会長、経理担当副会長
- ・WEB対策委員
  - 長谷川会長：梁先生、吉村先生、中野先生、山本先生、木下先生
  - 藤本会長：宮島先生、大成先生、和田先生、中谷先生
- ・会場設営：神藤先生

単独開催：対面開催（会場：あべのメディックスに限定？）

業務負担：設営、受付（阿倍野区周囲の先生の負担）

労務提供

日本臓器	
科研製薬	施設提供：○（70名） 労務提供：○
中外製薬	施設提供：× 労務提供：×
大正製薬	施設提供：× 労務提供：○
エーザイ	
小野薬品工業	施設提供：？ 労務提供：○
ファイザー	
旭化成ファーマ	
帝人ヘルスケア	
久光製薬	施設提供：？ 労務提供：○
東和薬品	
ツムラ	施設提供：○（70名程度） 労務提供：○
大塚製薬	
あゆみ製薬	
アステラス製薬	
アッヴィ合同会社	
アムジェン	
協和キリン	

「医療用医薬品製造販売業公正取引協議会が定める規定」(資料4)

- ①労務提供する場合は、複数社で対応する
- ②人数は、1社、1日当たり1～2名を目安とする
- ③労務の内容は、学会会場における手伝い程度の簡易な作業とする  
(OA機器類の操作、金銭を扱う業務は簡易な作業にあたりません)
- ④労務提供に代わる金銭提供は行わない

5、今後の研修会について～基本対面研修会とする件～

藤本会長

6、会員動態

白木副会長

前回理事会 令和5年6/10（正会員482名）以降 新入会 1名  
前野孝史先生 令和5年7/1入会 正会員

前回理事会 令和5年6/10 以降 退会 4名（内正会員3名 特別会員1名）  
小島幸雄先生 令和5年6月27日退会届戻出。令和4年4月16日ご逝去  
前野岳敏先生 令和5年7月1日退会。ご高齢のため。OCAO 特別会員。  
吉川隆啓先生 令和5年7月25日退会届戻出。令和〇年〇月〇日ご逝去  
村上白土先生 令和5年8月24日退会届戻出。令和5年8月〇日ご逝去

令和5年8月24日現在

正会員 480名  
特別会員 6名（うち3名がJCOA名誉会員）  
480+6の486名が最新名簿（白木管理分）上の通しナンバーの最終番号  
顧問（現役教授）6名 近畿大学赤木教授が退官されて、  
後藤公志（こうじ）先生が就任  
（前大阪大学 菅本一臣教授）5/15総会後に名誉会員へ移動し1名減。  
特別顧問 1名 茂松 日医副会長（正会員に含む）  
名誉会員（元教授等）10名（菅本前教授が総会で決定）1名増。  
（赤木将男前教授が来年の総会で就任予定）  
合計 502名（JCOA名誉会員が計6名）前中孝文先生が令和5年度JCOA総会で、  
JCOA名誉会員に正式に決定し1名追加

JCOA正会員は OCAO正会員480名 + OCAO特別会員6名  
486名 から JCOA名誉会員6名 を除いた  
480名

7、ロコモ健康フォーラムについて

木下副会長

資料5

- 1：共催メーカーの進捗状況の報告
- 2：チラシ配布のお願い
- 3：ロコモコーディネーター 若干名募集について

8、JCOA シンポジウム出席者について

宮崎理事

資料6

9、会員情報のデータベース管理に関して

神藤理事

- 1) 会員情報とメールアドレスのリンク
- 2) 携帯情報登録による災害時使用
- 3) グーグルフォームによる会員情報登録

[https://ocoa.jp/member\\_list/](https://ocoa.jp/member_list/)

## 10、新入会員のWEB登録に関して

神藤理事

- 1) 紙登録からWebへ変更
- 2) 基本的にメールアドレスは必須

<https://forms.gle/PSgvWMZzZxdayjd29>

## 11、セラピスト研修会に関して

山本（善）理事

資料7

### 令和5年度 第17回大阪運動器リハセラピスト資格継続研修会開催計画

#### 1) 開催計画進行状況

\*日時：令和5年10月29日（日） 12:00～16:30

\*場所：大阪府医師協同組合本部 8F大ホール（昨年と同じ場所です）

\*講師および演題の依頼 済み

\*日本運動器科学会 資格継続単位4単位認定済み

ロコモコーディネーター資格継続研修単位2単位認定済み

セラピスト研修を受ける方が、ロコモコーディネーターの単位を上乗せでとれる形で受付予定。

\*広報 OCOAホームページへの掲載  
NETLINXによる会員へのFAX  
状況により定期研修会送付物への同封依頼

\*受付方法 原則としてOCOAホームページよりWebにて受付  
8/28から開始予定

\*定員について

会場は、フルにいれば180人

現状、資格継続の緩和処置は続いており、昨年通り定員90名で受付を開始する。応募者が多ければ定員を増やすことを検討

\*出務予定（敬称略）

委員長（山本）、藤本会長、堀口副会長、中谷副会長、  
岸本英樹、吉村弘治、明石健一、榎本 誠、清水広太、和田孝彦

## 12、大阪マラソンに関して

大窪理事 荻野理事

### 1、大阪城トライアスロン2023大会救護所出務の件

5/28(日) エリート/エイジ競技

- ・アジアトライアスロンカップ/大阪城トライアスロン2023として開催  
エリートとエイジで異なるコースとなる。
- ・参加人数  
エリート 男子60名 女子29名（内30名 海外選手）



エイジ 630名

・OCOA から大窪出務（フニッシュ救護所）

・前回大会からの変更点

1) コースの変更

2) エリートレースがアジアカップとなったため、海外選手の参加

3) エリートバイクではモーターバイクメディカルが集団を追従

4) COVID-19 対策がほぼなし

・救護所受診状況

1) 合計33名（エリート12名 エイジ20名 一般1名）

2) 軽度熱中症 と打撲挫傷が大部分（日中気温32℃）

3) 救急搬送1名 全身打撲 骨折なし

・その他

来年もOCOAに出務要請される見込み。（土日の2日間になる場合あり）

## 2, 大阪マラソン

・来年度 令和6年 2月25日（日）

・正式な出務依頼は今年10月頃の見込み

・今年同様に50名の出務依頼となる見込み

・本年出務していただいた理事の先生方に来年も出務をお願いするとともに、各大学班長先生より理事以外の先生方に出務をお願いいたします。

・マラソン後の打ち上げにホテルニューオオタニ “マンハッタン・クレイン” 予約済  
ビュッフェスタイルか着座式か？

## 13、その他

藤本会長

## [報告事項]

### 1、JCOA 会員調査報告

長谷川理事

資料8, 9

### 2、令和5年度第1回災害医療チーム検討委員会 6/8・Web

神藤理事

日時：令和5年6月8日（木）20:00～22:00

場所：ウェブ会議

出席者：理事長 新井貞男

副理事長 奥村栄次郎、長谷川利雄、松原三郎、五味潤聡志

担当理事 河村英徳、久賀養一郎、村井 聡

委員長 神藤佳孝

委員 八木知徳、瀬野幸治、原田英男、溜尾栄之、姫野信吉

アドバイザー 田辺秀樹、加藤裕之

欠席者：副委員長 濱邊卓也

委員 荒木邦公

アドバイザー 藤野圭司

理事会審議付帯事項：

特になし。

委員会決議事項：

1. 第36回JCOA学術集会（千葉）におけるシンポジウムについて

本委員会企画のシンポジウムについて協議を行い、次の内容で構成することとした。

(1) タイトル

災害に備えたクリニックでの事業継続計画（BCP）は（本当に）必要か？

～過去の災害を振り返りBCPの必要性を探る～

(2) 過去の災害でのJCOA会員の被害状況

- ・ 八木知徳委員（北海道）「北海道胆振東部地震とブラックアウト」
- ・ 西 芳徳会員（熊本県）「人吉豪雨に関する県の医師会の活動」
- ・ 宮崎 浩会員（大阪府）「大阪北部地震でのクリニック被害」

(3) 専門家による「クリニックにおけるBCP策定の実際」

「クリニックのBCP：クリニックに必要な『災害対策』とは？」

MEDIVA取締役 小松大介氏

(4) 総合討論の内容

- ・ 災害に備えたクリニックでの事業継続計画（BCP）は（本当に）必要か。
- ・ クリニックのBCPはどう作り上げていくか。

2. 令和5年度第1回JCOADiTブロック実務委員会について

令和5年度第1回目のブロック実務委員会は、頻発する地震発生地域の観点から、関東・中部ブロックにて令和5年7月6日（木）午後8時から開始することとした。

3. 北海道の災害実務連絡担当者交代の件

北海道臨床整形外科医会の災害実務担当者（日胆地区）の担当者交代報告があったが、JCOAの災害実務連絡担当者に登録されていなかったため、今後登録するかどうかについては、北海道内で協議することとした。

委員会報告事項：

1. 第5回JCOA災害医療チーム研修会

次のとおり、報告された。

(1) 開催日：令和5年2月5日（日）

(2) 開催場所：ステーションコンファレンス東京

(3) 開催形式：ZOOMミーティングを使用したハイブリッド型、本委員会の一部が集合して研修会活動をウェブ配信した。

(4) 総合司会：河村英徳理事、神藤佳孝委員長

- ・ 開会挨拶：新井貞男理事長

- ・ 第一部 JCOADiT 検討委員会の活動報告
  - 講演 1：災害時 JCOADiT に何を求める？ ～会員アンケート調査より～
  - 講演 2：北海道臨床整形外科医会作成 JCOADiT 検討委員会案内冊子の紹介
  - 講演 3：災害時の薬剤供給に関するローリングストック 大阪鉄道病院の例
- ・ 第二部：研修講演：災害時における避難所で役立つ外傷対応基礎知識
- ・ 第三部：実技訓練：整形外科医でもできる災害時の緊急対応 ～実技編～
- ・ 閉会挨拶：松原三郎副理事長

(5) 研修会のオンデマンド配信について

第 5 回 JCOA 災害医療チーム研修会をオンデマンド配信し、現在まで多くの会員が研修会を視聴した。

2. 第 2 回 JCOADiT 全国実務担当者会議に関して

令和 5 年 3 月 26 日（日）10：00～12：00、ウェブ会議（ZOOM ミーティング）にて実施したことが報告された。

3. 「JMAT 携行医薬品リスト・携行資器材リスト」日本医師会からの意見募集に関して

日本医師会からの意見募集に関して、本委員会内で協議し、日医へ報告された。

4. 日本整形外科学会雑誌に掲載された日整会学術総会シンポジウムの講演内容に関して

河村英徳理事は、次の講演内容について報告した。

- (1) シンポジウム：大規模災害、パンデミックに対する整形外科医の対応
- (2) 序文（白濱正博他）
- (3) 日本整形外科学会災害対応委員会としての組織構築（黒住健人）
- (4) 災害急性期の整形外科外傷対応について —過去の災害から得た教訓と提案—  
（細川 浩）
- (5) 大規模災害時における域内の外傷患者の対応とトリアージについて  
（生越智文他）
- (6) 新型コロナ禍における整形外科外来診療への影響と現状（河村英徳）

5. 日整会災害対応委員会について

次のとおり、報告された。

- (1) 日整会災害対応委員会担当理事には、東京都立広尾病院院長の田尻康人先生が就任された。
- (2) 日整会災害対応委員会の河村英徳委員の後任として、濱邊卓也副委員長が推薦された。

6. 第 34 回日本運動器科学会学術集会について

第 34 回日本運動器科学会学術集会運営本部と調整の結果、次の内容でインテンシブコースを構成することが報告された。

- (1) タイトル  
インテンシブコース：危機管理 ～運動器専門医の役割
- (2) 座長  
しんとう整形外科・リウマチクリニック 神藤佳孝  
中島整形外科医院 中島一馬
- (3) 1-1-IC-1 災害時に JRAT が担う避難所での運動器の危機管理  
浜松医科大学リハビリテーション科 山内克哉
- (4) 1-1-IC-2 JCOADiT の危機管理委員会としての活動（日本臨床整形外科学会の取り組み）  
カワムラ整形外科 河村英徳
- (5) 1-1-IC-3 東京都の災害時医療体制について  
地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立広尾病院 田尻康人
- (6) 1-1-IC-4 戦時における整形外科医の役割について  
仁生社江戸川病院慶友人工関節センター 泉田良一

### 3、令和5年度第1回社会保険等検討委員会

7/30・東京 神藤理事

日時：令和5年7月30日（日）11:00～15:00

場所：ステーションコンファレンス東京6階「605A・B」  
東京都千代田区丸の内1-7-12

出席者：理事長 新井貞男

社会保険等検討委員会

副理事長 奥村栄次郎、松原三郎、五味淵聡志

担当理事 金淵隆人、寺門 淳、大瀬戸政司

委員長 山田 明彦

副委員長 葛原 啓、岡田祐司

委員 中村 尚、子田純夫、丸山晴久、西能 健、柴田正人、  
神藤佳孝、鬼木泰成、橋口兼久

外内保連 WG

担当理事 金淵隆人、寺門 淳、大瀬戸政司

委員長 平泉 裕

副委員長 丸山晴久

委員 平澤直之、田辺秀樹、東 秀隆、紺野 勉

欠席者：社会保険等検討委員会

アドバイザー 藤野圭司

外内保連 WG

委員 村井邦彦、長谷川和寿

アドバイザー 角南義文、三宅信昌

#### 1. 理事長挨拶

新井理事長は、日整会名誉会員に推挙されたこと、厚労省のヒアリングが平穩に終わったこと、また昨日 JOA 全審会についての討議があったが、JCOA 審査員会議では、より具体的で現実的な問題が取り上げられると思うので、しっかり議論してほしいと述べた。

#### 2. 副理事長挨拶

奥村副理事長は、本委員会での内容を十分に理解することが大切であるいと述べた。松原副理事長は、審査上悩ましい事例の判断をする際、会員の益になるような公平性のある結論を導くのが大事であると述べた。五味副理事長は、厚労省のヒアリングにおいて、担当者が十分な準備をしたので、大変洗練された内容を提示できたこと、2年後もさらに充実したものにしてほしいと述べた。

### 3. 担当理事挨拶

金淵理事は、ヒアリングではデータの収集が重要であると述べた。大瀬戸理事は、役に立てるよう設問を提出したと述べた、寺門理事はヒアリングの事後処理として反省点を洗い出し次回の改定に活かしたいと述べた。

### 4. 田辺前理事長挨拶

田辺委員はオンラインでのヒアリングは緊張感が低下するので、対面で実施すべきであると述べた。

## 報告事項

### 1. 2022年度10,11,12月レセプト調査報告に関して

金淵理事より、以下のようにレセプト調査報告があった。

参加施設は162施設であった。無床診では2021年と比較してレセプト枚数、のべ人数は増え、診療報酬も増加したが、1件当たりの点数、平均通院日数は減少した。有床診では、診療報酬額は低下しレセプト枚数、延べ人数も減少していた、病院もいずれも回復した。自賠・労災については、無床診ではレセプト枚数、延べ人数、診療報酬ともに低下した。有床診では回復したが、2018年レベルまでは戻っていなかった。病院では、診療報酬は低下し、レセプト枚数、延べ人数、平均通院日数も減少した。入院解析結果においては、有床診は、11月以外は診療報酬、1件当たりの点数、1日当たりの点数とも増加していた。病院はレセプト枚数、1日当たりの点数、1件当たりの点数、診療報酬ともに減少した。

### 2. 外保連報告に関して

平泉外保連WG委員長より、以下のように報告があった。処置委員が、長谷川委員から金淵理事に、検査委員が紺野委員から峯崎先生に変更になった。手術委員会ではKコードの整理が始まり、令和8年度にはほぼ変更される。末梢神経ラジオ波焼却療法15,000点（ディスプレイ用品12,000円、技術料30,000円）がつけられたが、末梢神経高周波凝固療法とのバランスをとる予定である。この試案は日本整形外科学会が、日本関節病学会の代理として外保連に提出している。

### 3. 内保連報告に関して

丸山委員より、以下のように報告があった。2月20日にリハビリテーション関連委員会が行われ、ロコモフレイル指導管理料、運動量増加機器加算の適応拡大、運動器リハビリテーション1の適正評価、運動器リハビリテーション急性増悪の定義変更（ロコモ25使用）、運動器リハビリテーション起算日の変更について説明した。6月30日に内保連令和5年度第1回社員総会が開催され、日本内科学会との業務委託契約の提案が承認された。内保連令和6年度の技術提案は416件であった。日本遺伝性腫瘍学会の加盟が承認された。

### 4. 令和5年度第36回JCOA学術集会について

寺門理事は、学会参加者が約1,200名あり盛況であったことにお礼を述べた。

### 5. 令和5年度日本運動器学会について

田辺委員より、730名の参加との報告があった。

### 6. 令和6年度外保連、内保連要望書提出について

寺門理事より、令和6年度医療技術評価提案書の一覧表、内保連/外保連からの指摘事項、およびスケジュールの進捗状況の説明があった。今年度は内保連/外保連からの修正・追加事項が少なかったと報告があった。

丹歙事務局長より、医学論文複写サービス利用結果について、検索回数は590回、ログイン回数245回、請求文献数28編と報告があった。

医学論文複写サービスとの契約は一度終了するが、文献検索は大変難しいので次回診療報酬改定時に再契約することとなった。

平泉外保連WG委員長より、外保連事務局より整形外科の要望書の数が多いこと、記載ルールの順守、再提出要望書の不備、共同提案時の擦り合わせの不備、提出学会の変更の連絡不備等について指摘があったと報告があった。

本年度の医療経営委員会で、今回の反省をして次期改定に臨むこととした。

7. 令和6年度診療報酬改定の厚労省ヒアリングについて  
金淵理事は、超音波ガイド下腕神経叢麻酔について、合併症減少のエビデンスを出す事を要求されたと報告した。神藤委員はロコモ、フレイル指導管理料を算定することにより、要支援・要介護になる人数がどの程度減少するかを示すことを要求されたと報告した。平泉外保連WG委員長より、外保連事務局からJCOAと運動器科学会の要望書の数が多いこと、記載ルールの順守がされていないこと、再提出要望書の不備、共同提案時の擦り合わせの不備、提出学会の変更の連絡不備等について指摘があったと報告があった。寺門理事は、二次性骨折予防継続管理料：対象疾患の拡大について、部位別治療率のデータ、リエゾンチームのエビデンスを示すよう要求され、また他の項目についても質問があるので、注意が必要であると報告した。
8. 新規開業医のための保険診療の要点（東京都医師会）について  
子田委員より、東京都医師会より発刊された新規開業医のための保険診療の要点の冊子の配布と解説があった。
9. 二次性骨折予防継続管理料の都道府県届け出数について  
神藤委員より、二次性骨折予防継続管理料の各県届け出受理件数累計について解説があった。大阪、兵庫、東京、千葉、埼玉が多い傾向にあった。
10. その他  
橋口委員より、リハビリテーションデータ提出加算の届出上の問題点が指摘された。

#### 検討事項

1. 令和5年度JCOA保険審査委員会議について
  - 1) 開催概要
    - ・主催：一般社団法人日本臨床整形外科学会、外用製剤協議会
    - ・日時：令和5年9月9日（土）16時～19時30分
    - ・場所：品川プリンスホテル メインタワー15階「トパーズ」  
東京都港区高輪4-10-30 TEL03-3440-1111
  - 2) 会議及び研修講演会  
保険審査委員会議（16:00～18:20）  
司会：社会保険等検討委員会担当理事 寺門 淳  
ア、開会挨拶：理事長 新井貞男  
イ、議題
  - ・審査上検討を要する事案（注意を要する請求事例、再審査事例など）第1部  
座長 社会保険等検討委員会 委員 丸山晴久  
司会 社会保険等検討委員会 委員 神藤佳孝
  - ・審査上検討を要する事案（注意を要する請求事例、再審査事例など）第2部  
座長 社会保険等検討委員会 副委員長 葛原 啓



- 司会 社会保険等検討委員会 副委員長 岡田祐司
- 3) 合同講演会(18:30~19:30)
- 司会：社会保険等検討委員会担当理事 金淵隆人
- ア、挨拶：副理事長 松原三郎
- 外用製剤協議会会長 藤岡美佐子
- イ、演題：「健康日本 21 の今後について（仮題）」
- 講師 厚生労働省健康局健康課課長補佐 小田琢也先生
- 座長 理事長 新井貞男
- 4) 閉会の辞：副理事長 五味渕聡志
- 5) 懇親会(19:40~21:00) 会場 12 階「シルバー」
- ・司会：社会保険等検討委員会担当理事 大瀬戸政司
- ・挨拶：副理事長 奥村栄次郎
- 外用製剤協議会
- ・乾杯：副理事長 長谷川利雄
- ・懇親
- 6) 閉会(21:00)
- ・閉会の辞：副理事長 五味渕聡志
- 新井理事長より小田先生の紹介があった。

2. JCOA 保険審査委員会議における設問の決定
- (1) 第 1 部設問案について神藤委員より説明があり、21 問を採用することとした。
- (2) 第 2 部設問案について岡田副委員長より説明があり、19 問を採用することとした。
- (8 月 7 日までに文面を正式決定し、IT 戦略委員会にアンケート調査を依頼して、8 月 21 日までに審査委員に回答してもらうこととした。)
3. 令和 6 年度診療報酬改定への今後のスケジュールについて
- 寺門理事より、今後の日整会、JCOA の流れおよび、11 月ごろに開催される医業経営委員会において令和 6 年度提案書の総括や令和 8 年度提案書に向けての継続事項、選択事項の確認が行われ、提案書作成スケジュールが決定される旨説明があった。
4. 次期委員会の予定について
- 令和 5 年度第 2 回社会保険等検討委員会
- 日時：令和 6 年 3 月 10 日（日）11:00~15:00

#### 4、公益社団法人日本整形外科学会令和 5 年度第 2 回理事会

6/15・東京 神藤理事

日時：令和 5 年 6 月 15 日（木）12:00~17:00

場所：日本整形外科学会 4F 会議室

##### 【議事】（資料 No.）（担当理事）

##### I 前回議事録の確認

1. 令和 4 年度第 11 回、令和 5 年度第 1 回、臨時理事会議事録の確認 ---- 録 - 1 理事長 II 決議事項
1. 令和 3 年度各種委員会等委員及びアドバイザーの委嘱承認の件 ----- 議 - 1\* 理事長
2. 令和 3 年度学術集会会長等選挙管理委員会委員委嘱承認の件 ----- 議 - 2 理事長
3. 会員の入会承認の件 ----- 議 - 3\* 神藤理事 III 報告・審議事項

1. 代表理事および業務執行理事の報告 ----- 理事長/  
副理事長
  2. 各種委員会等報告
    - (1) 令和5年度第1回医薬品・医療機器評価委員会 (5/12) ----- 資 2- 1 神藤理事
    - (2) 令和5年度第1回骨・軟部腫瘍委員会 (5/12) ----- 資 3- 2\* 松峯理事
    - (3) 令和5年度第1回災害対応委員会(5/13) ----- 資 2- 3 田尻副理事長
    - (4) 令和5年度第1回広報室ニュース編集委員会 (5/20) ----- 資 2- 4 田中副理事長
    - (5) 令和5年度国際委員会 (メール審議) (5/24) ----- 資 2- 5 黒田理事
  3. リバー型人工肩関節全置換術適正使用基準の改定 ----- 資 - 3 理事長
  4. 診療ガイドライン作成支援業務委託基本契約 ----- 資 - 4 坂井理事
  5. 変形性膝関節症ガイドラインの出版契約 ----- 資 - 5\* 坂井理事
  6. 脊椎脊髄病領域学会の共通講習申請を日整会で実施する件 ----- 資 - 6\* 千葉理事
  7. 第148回, 第149回ロコモ チャレンジ! 推進協議会 (4/27, 5/23) ----- 資 - 7\* 大江理事
  8. 会員の退会報告 ----- 資 - 8\* 神藤理事
- \*印は、資料未登録、或いは当日配付 (予定) 資料

令和5年度第3回理事会：令和5年7月12日(水)12:00～17:00 (京王プラザホテル 43F「コメント」)

令和5年度第4回理事会：令和5年9月21日(木)12:00～17:00 (日整会 4F 会議室)

## 5、公益社団法人日本整形外科学会令和5年度第3回理事会

7/12・東京 神藤理事

日時：令和5年7月12日(水) 12:00～17:00

場所：京王プラザホテル 43F「コメント」

【議事】 (資料 No.) (担当理事) I 前回議事録  
の確認

1. 令和5年度第2回理事会議事録の確認 ----- 録 - 1\* 理事長

### II 決議事項

1. 2022年役員・代議員懇談会開催案内承認の件 ----- 議 - 1\* 理事長
2. 令和5年度各種委員会等委員及びアドバイザーの追加・変更の件 -- 議 - 2\* 理事長
3. 令和4年度日整会脊椎内視鏡下手術・技術認定医更新審査合格者承認の件 ---- 議 - 3\*  
小田理事
4. 会員の入会承認の件 ----- 議 - 4\* 神藤理事

### III 報告・審議事項

1. 会員の退会報告 ----- 資 - 1\* 神藤理事
2. 黒木良克 (カキ ヨシカツ)、馬場久敏 (ハバ ヒサシ) 名誉会員のご逝去 ----- 資 - 2  
理事長



3. 代表理事および業務執行理事の報告 ----- 理事長/副理事長

4. 各種委員会等報告

- (1) 令和5年度第1回学術集会運営委員会 (6/15) 資 4- 1\* 河野副理事長
- (2) 令和5年度第2回広報室ニュース編集委員会 (6/15) -----  
資 4- 2\* 田中副理事長
- (3) 令和5年度災害対応委員会災害対応訓練 (北海道) (6/16) -----  
資 4- 3\* 田尻理事
- (4) 令和5年度第1回安全医療推進・感染対策委員会 (7/3) -----  
資 4- 4\* 松峯理事
- (5) 令和5年度第 回専門医試験委員会 (7/4) -----  
資 4- 5\* 河野副理事長
- (6) 令和5年度教育研修委員会 (7/6) -----  
資 4- 6\* 千葉理事

5. 第150回ロコモ チャレンジ! 推進協議会 (6/27) -----資 - 5\* 大江理事

6. 日整会100年プロジェクト推進会議 -----資 - 6\* 理事長

\*印は、資料未登録、或いは当日画面共有  
(予定) 資料

令和5年度第4回理事会：令和5年9月21日(木)12:00~17:00 (日整会4F会議室)

令和5年度第5回理事会：令和5年10月18日(木)9:00~12:00 (つくば市(基礎学術集会開催地))

## 6、第26回テニス部会

6/18・大阪

岸本(成)理事

開催日時 R2.6.18(日)9時—12時

場所 江坂テニスガーデン アウトドアテニスコート

参加人数8名 内容 練習試合等テニス活動

明細内訳

支出 江坂テニスセンターに払った施設料 85,778円(内消費税 7,798円)

参加者からの徴収額 36000円=4500×8 差額 49,778円

当日参加者氏名

栗本 小堀 岩宮 中川 福田 岸本 井阪 荻野

## 7、令和5年度第2回一般社団法人日本臨床整形外科学会理事会 及び整形外科医政協議会執行委員会

6/25・東京 貴島理事

日時：令和5年6月25日(日)11:00~16:00

場所：ロイヤルパークホテル2F「春海」

出席者：(24名)

特別出席者：(4名)

欠席者：(1名)

議 題：

【審議事項】

1. 令和5年度入会承認及び退会状況について（長谷川）

前回承認後の新入会員が承認された。(36名)

令和5年度の現時点での入会者数は80名（内、女性会員5名）、

令和5年度の現時点での退会者数は60名（逝去会員10名）

令和5年6月13日現在 正会員数 5,520名

名譽会員数 119名

計 5,639名（内、女性会員107名）

賛助会員 62名（令和5年度退会者3名）

2. 名譽会員の追贈日について（二階堂）

逝去された会員に、名譽会員の追贈を行う場合の名譽会員証に記載される日付について、当該社員総会の承認日とするべきか、逝去して名譽会員を追贈される会員の逝去日とするのかについて審議され、当該社員総会の承認日とすることが承認された。

3. 国際交流委員会の委員の追加について（二階堂）

委員候補：九州 鹿児島 龍 憲司

上記委員候補の国際交流委員会の委員の追加（復職）が承認された。

4. 日臨整誌で特集する第36回JCOA学術集会プログラムについて（大山）

合同プログラム委員会で協議の結果、日臨整誌で特集する第36回JCOA学術集会プログラムとして、シンポジウム1「骨粗鬆症に伴う大腿骨近位部骨折手術後の地域連携」の6演題が候補として選考された。理事会で審議され、承認された。

5. 各県臨床整形外科医会等が発行する会報等のJCOAウェブサイトへの掲載について（照屋）

令和5年度の各県代表者会議において、各県臨床整形外科医会が発行する会報等のJCOAウェブサイトへの掲載について提案され、総務委員会で検討された。

総務委員会での協議の結果、JCOAのウェブサイトの「会員の部屋」内の「JCOA図書館」に掲載しその手順は

- 1) JCOAウェブサイトへ会報等の掲載を希望する各県臨床整形外科医会はPDFファイル形式で申し込むものとし、掲載に当たり、各COAの責任において、個人情報の

記載や企業広告等、公開に不適切と考えられる箇所を削除したファイルを提出すること

- 2) 事務局にて JCOA のウェブサイトの「会員の部屋」内の「JCOA 図書館」に掲載する
- 3) JCOA のウェブサイト掲載時には会員用メーリングリスト (J-let) で広報する以上、承認された。

#### 6. 小冊子「接骨院ってどんなところ？」の JCOA ウェブサイトでの公開について (北村)

- 1) 一般市民向け小冊子「接骨院ってどんなところ？」の PDF ファイルを JCOA ウェブサイトの一般向けページへ公開することの可否
- 2) 本小冊子 PDF ファイルの URL を QR コード化して、JCOA ウェブサイトの一般向けページへ掲載し、一般の方が容易にダウンロードできるような方法の検討を IT 戦略委員会に依頼することの可否

について審議され、1) 2) 共に承諾された。

#### 7. 「骨と関節の日」表彰の審査について (橘)

「骨と関節の日」表彰の審査は、ポスターの部、新聞広告の部、骨と関節の日に関して行った行事の 3 部門の表彰があったが、新聞広告の部の実施都道府県が減少してきた為、新聞広告の部の表彰を廃止する (行事の部に含める) ことが提案され、ポスター・チラシの部、骨と関節の日に関して行った行事の 2 部門にすることが承認された。

#### 【各種報告事項】

##### 1. 令和 5 年度各種会議等実施状況 (奥村)

##### 2. 令和 5 年「骨と関節の日」のポスターについて (奥村)

東京 COA で作成されたポスターが紹介された。  
内容の文言に関しては変更が可能である。

##### 3. スクールトレーナー制度について (新井)

「運動器の健康・日本協会」が本年 4 月より「認定スクールトレーナー制度」の創設を決めた内容の新聞記事 (R5/5/18) が紹介された。今年度は東京都、神奈川県、島根県の自治体でモデル事業が計画されている。今後、理学療法士のスクールトレーナー制度の動向に注意が必要であることが報告された。

##### 4. 脊柱側弯症に対する検診機器を用いた全国での検診実施に向けた学校健診における機器検診の位置づけ及び予算的措置の要望書について (新井)

令和 4 年度 (全国調査とマニュアル作成)、5 年度 (モデル実証が予定) と、文部科学省において「脊柱側弯症に関する調査研究事業」が開始したが、引き続き支援していただけるように要望書を提出した事が報告された。

##### 5. 「成育基本法推進議員連盟」第 20 回総会について (新井)

総会における「こども政策について団体ヒアリング」で、日本臨床整形外科学会より、新井理事長がコロナに伴う子どもの体力低下、運動不足、運動習慣、運動器検診の意義等についてコメントされたことが報告された。

6. 2023 年中華民国骨科医学会学術集会への招聘状について（新井）

10月28～29日に2023年中華民国骨科医学会学術集会（台湾・台北）に招待されたことが報告された。

7. 令和6年度代議員等選挙及び役員選挙関連日程について（新井）

8. 令和4年度運動療法機能訓練技能講習会終了報告書について（新井）

令和4年度運動療法機能訓練技能講習会終了報告書が報告された。

9. 令和5年度運動療法機能訓練技能講習会の後援について（新井）

後援名義使用を許可したことが報告された。

10. エトドラク錠 100mg「JG」・エトドラク錠 200 mg（大興製薬）の販売中止について（金淵）

エトドラク錠 100mg「JG」・エトドラク錠 200 mg の販売中止に関して当学会に連絡があり、了承したことが報告された。（代替薬：ハイペン錠）

11. 投稿論文の著者校正について（鮫島）

12. JMAT 携行医薬品及び携行について（河村）

CAT:コンバットアプリケーションターニケット（四肢外傷の止血）、サムスリングまたはシーツラッピングセット資器材（骨盤骨折の固定）、骨髄針セット（末梢静脈確保困難時の輸液ルートとして）を JMAT 携行資器材として日本医師会に提案したことが報告された。

13. 令和5年度版「学校保健の動向」原稿執筆者の推薦について（新井）

高知県の廣瀬大裕会員を推薦したことが報告された。

**【各委員会等報告事項】**

1. 定款等検討委員会（令和5年5月11日～12日）（二階堂）

2. 産業医委員会（令和5年5月17日）（久賀）

3. 医療システム委員会（令和5年5月21日）（北村）

4. IT戦略委員会（令和5年6月5日）（鮫島）

5. 総務（広報・福祉・組織拡大）委員会（令和5年6月6日）（橋）
6. 学術委員会（合同プログラム委員会）（令和5年6月6日～9日）（大山）
7. 有床診WG（令和5年6月8日）（寺門）
8. 災害医療チーム検討委員会（令和5年6月8日）（河村）
9. スポーツ委員会（令和5年6月11日）（河村）
10. 医療安全・倫理委員会（令和5年6月11日）（大山）
11. 運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会（令和5年6月23日）（橋口）

**【日整会報告事項】**

1. 日整会理事会報告（田中）

////////////////////  
 整形外科医政協議会執行委員会

出席者：(24名)

**【整形外科医政協議会報告事項】**

1. 各県別加入状況（新井）：入会の協力のお願いがあった。
2. 執行部の動き（新井）：今年度より活動が活発になっているとの報告があった。

**8、令和5年度第3回一般社団法人日本臨床整形外科学会理事会  
 及び整形外科医政協議会執行委員会 8/6・東京 貴島理事**

日 時：令和5年8月6日（日）11：00～14：00

場 所：ロイヤルパークホテル 2F「有明」

出席者：(23名)

特別出席者：(4名)

欠席者：(2名)

議 題：

**【審議事項】**

1. 令和5年度入会承認及び退会状況について（長谷川）

前回承認後の新入会員が承認された。（17名）

令和5年度の現時点での入会者数は97名（内、女性会員6名）、

令和5年度の現時点での退会者数は87名（逝去会員16名）

令和5年7月25日現在 正会員数 5,511名

名誉会員数 118名

計 5,629名（内、女性会員108名）

賛助会員 62名（令和5年度退会者3名）

2. 役員選挙管理委員会及び代議員選挙管理委員会委員等の委嘱について（新井）

令和6・7年度の各ブロックからの役員選挙管理委員会及び代議員選挙管理委員会委員の委嘱が承認された。

3. 外内保連WG委員の追加について（金淵）

外内保連WG委員の追加とし、委員候補：関 東 神奈川 峯崎 孝俊会員が承認された。

**【各種報告事項】**

1. 令和5年度各種会議等実施状況（奥村）

2. 日本医学会加盟申請について（大山）

今年度も例年と同様に日本医学会加盟申請のための申請書を提出した事が報告された。

3. 令和6年度診療報酬改定提案書の提出までのスケジュールについて（寺門）

4. 令和6年度医療技術評価提案書の作成について（寺門）

令和6年度医療技術評価提案書についての報告と作成の際に用いた医学論文複写サービスの利用料金の報告があった。

5. 令和6年度診療報酬改定要望項目に関する厚労省ヒアリング報告（令和5年7月27日）  
（寺門）

超音波ガイド下腕神経叢麻酔、ロコモ・フレイル指導管理料、ギプス包帯管理料、拡散型圧力波疼痛治療術、二次性骨折予防継続管理料～対象疾患の拡大、トリガーポイントブロックと神経ブロックの併算定、運動器リハ：標準的算定除外対象疾患の緩和の各項目につ

いて、厚労省とのヒアリング内容について報告があった。エビデンスの伴う文献・データの提出が強く求められるとのことであった。

#### 6. 令和5年度第1回医業経営委員会の開催について（新井）

令和5年11月12日（日）に東京で、令和5年度第1回医業経営委員会を開催することが報告された。議題として令和6年度診療報酬改定提案書の作成状況の報告と検証、厚労省とのヒアリング結果の報告と対策、令和8年度診療報酬改定提案書の要望事項の検討等を予定している。

#### 7. 慢性痛対策の法制化の動きについて（新井）

ペインクリニックを専門とする先生方が国会議員を巻き込んで慢性痛に罹患している患者を救済するというを目的に「慢性の痛み（難治性疼痛）対策基本法（仮称）」の立法化を目指している。（平成26年～）

問題点として、1) 定義が曖昧であり、慢性痛の現状への疑問、2) 基本理念における「医療関係者の有機的連携」に対する懸念、3) 本法案に対する日本医師会のスタンス（法案の立法化には反対の立場をとっている）

#### 8. 認定スクールトレーナーの書籍出版について（新井）

来年の4月からスクールトレーナー制度のモデル事業が開始される予定に合わせて「理学療法士のための学校における運動器疾患・障害の予防教育マニュアル - 認定スクールトレーナーの活動の手引き -」南江堂が出版予定されていることが報告された。各地でのスクールトレーナー制度の今後の動向についての情報があれば提供して頂くようお願いがあった。

#### 9. 学校検診時の脱衣に関する再アンケート調査結果報告（新井）

- ・回答は244名（学校医93名、非学校医151名）
- ・学校医で完全着衣にて検診を行っているのは5名（5.4%）（5名のうち1名は女児のみ着衣）
- ・非学校医で、学校検診で着衣可能と回答は9名（6.0%）
- ・モアレ等の機器を用いての検診の有用性は66.7%が同意

#### 10. 日整会の令和5年度啓発ポスターへの名義使用並びに同会ウェブサイトへのリンク設定について（新井）

日整会ウェブサイト内のDDH二次検診にJCOAウェブサイト「股関節二次検診リスト」にリンク設定を行うこと、また、DDH等の令和5年度啓発ポスターへの名義使用を了承したことが報告された。

11. 各都道府県の臨床整形外科医会等会員数と入会条件に関する調査報告（長谷川）

JCOAの会員資格は各県COAの入会資格等を満たさなければならないとされている。OCOARの入会条件は、医師会、JOA、JCOAのすべてにしていることとなっている。今回、OCOARリクルート委員会で各県代表者にお話し、会員数、入会条件を調査し、その報告があった。会員数の増員の問題や各COAの事情はあるが、理想的にはJCOAは日医や日整会と協調して行動することが必然であり、その為には各県のCOA会員が医師会に所属し、JOA会員及びJCOA会員であることが必要である。

12. 外保連処置委員及び検査委員の登録変更について（金淵）

外保連処置委員を金淵隆人先生に、検査委員を峯崎孝俊先生に変更したことが報告された。

13. 第1回JCOADiTブロック実務委員会報告（関東・中部）（令和5年7月6日）（河村）

14. コロナ禍の運動器リハビリテーション運営に対する影響アンケート結果報告（橋口）

- ・2019年との比較で、2020年は60.6%、2021年は57.6%の施設で運動器リハビリテーションの患者減少が続いていた。
- ・運動器リハビリテーションは、60.4%の施設で予約制にて運用
- ・単位消化率は70%前後（改善の余地あり）
- ・自施設での医療から介護へのリハビリ継続は低い水準（通所リハ36.1%、訪問リハ20.4%）

15. 日臨整誌及び会報の広告掲載状況について（奥村）

広告掲載企業数、広告収入の減少が報告された。今後、印刷費用の圧縮、新たな企業の選定等の対策が必要と考えられる。

16. 慢性疼痛診療ガイドライン研修会の案内について（久賀）

各種報告事項7：慢性痛対策の法制化の動きとして、福岡市での慢性疼痛診療ガイドライン研修会の案内の情報提供があった。



**【各委員会等報告事項】**

1. 有床診 WG（令和 5 年 6 月 8 日）（寺門）
2. 医療安全・倫理委員会（令和 5 年 6 月 20 日～25 日）（大山）
3. 運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会（令和 5 年 6 月 23 日）（橋口）
4. 学会雑誌編集委員会（令和 5 年 7 月 12 日）（鮫島）
5. 自賠・労災委員会（令和 5 年 7 月 13 日）（村井）
6. 経理委員会（令和 5 年 7 月 22 日）（木内）
7. 社会保険等検討委員会（令和 5 年 7 月 30 日）（金淵）

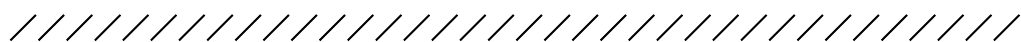
**【日整会報告事項】**

1. 日整会教育研修会の講師資格について（田中）

JOA 教育研修委員会議決事項として、研修会講師の資格は、従来医師のみを想定して規則化されたが、今後医師以外の専門領域（スポーツ、栄養学、基礎科学分野の大学教職員等）の講師も増えてきていることから、より幅広い専門分野の講師を柔軟に受け入れるため、講師資格の変更案につき審議・議決し、上申することとなっているとの報告があった。

2. JOS 及び JOS Case Reports の投稿規定（AI 技術使用に関するポリシー）の改定について（田中）

JOS 及び JOS Case Reports の投稿規定に AI 使用が明文化されたことが報告された。



整形外科医政協議会執行委員会

出席者：(25 名)

**【整形外科医政協議会報告事項】**

1. 各県別加入状況（新井）
2. 執行部の動き（新井）

**9、令和 5 年度第 1 回編集委員会**

7/12・WEB 山口理事

日 時：令和 5 年 7 月 12 日（水）20：30～22：30

場 所：ウェブ会議

出席者：副理事長 五味潤聡志

担当理事 鮫島弘武、橘 敬三委

員 長 宮島茂夫

副委員長 立入久和、山口眞一

委員 大越康充、今村恵一郎、池田和男、三秋謙太郎

欠席者：黒田利樹、吉井一郎

#### 報告事項

- 1 雑誌第 119 号発行について  
7月下旬から8月上旬に会員の手元に送付
2. 投稿論文の状況(7月11日現在)  
受理 1編 査読 0 学術集会シンポジウム論文6編
3. 査読委員交代
  - (1) 神奈川県  
前任者：大成克弘先生（退会R04. 12. 15）後任者：神田健博先生（就任R05. 03. 13）
  - (2) 茨城県  
前任者：大木 勲先生（退任 R05. 03. 13）  
後任者：小宅 雄一郎先生（就任R05. 03. 29）
  - (3) 愛媛県  
前任者：白岡 格先生（退会 R05. 03. 31）  
後任者：山岡 豪大朗先生（就任R05. 04. 11）

#### 協議事項

1. 新投稿・査読システム
  - (1)今回（第36回）の学術集会発表演題論文の査読方法について  
2つのシステムでは無理なので今回は従来の方法で投稿、査読
  - (2)学術集会シンポジウム演題論文の取り扱いについて  
査読を和文一般論文の規定通りにすると差し戻しが多くなり、  
演者の心象を悪くしたためできるだけ修正を加えない
  - (3)論文投稿時の文献コピー提出について  
文献コピーはひきつづき添付、ただし学術集会シンポジウム演題論文については不問とする
  - (4)投稿規程集、査読委員会内規の改定について  
投稿システムの採用など変更があり、改定を近々で公開する。
  - (5)新査読システムの運用開始、公開時期について  
(4)の投稿規定集、査読委員内規の改定が公開されてから。  
査読委員の中にはメールでなく、郵送、FAXで返事をしている先生がいるので新システム開始にあたりメール使用でのやりとりを依頼し、できない委員は委員変更を都道府県委員長に依頼する。

(2) 茨城県

前任者：大木 勲先生（退任 R05.03.13）

後任者：小宅 雄一郎先生（就任 R05.03.29）

(3) 愛媛県

前任者：白岡 格先生（退会 R05.03.31）

後任者：山岡 豪大朗先生（就任 R05.04.11）

10、第65回大阪整形外科セミナー世話人会

8/5・大阪 山口理事

資料10

【ご出席】

日高典昭先生、乾健太郎先生、岸本成人先生、今村史明先生、小坂理也先生、  
大野一幸先生、山口眞一先生、上田孝文先生、富友宏ステファン先生、  
藤尾圭司先生（WEB）、三木秀宣先生（WEB）、大島和也先生（WEB）、劉長勳先生（WEB）、  
第一三共株式会社、旭化成ファーマ株式会社

【ご欠席】

神藤佳孝先生、渋谷高明先生、中島弘司先生、古瀬洋一先生、田村治郎先生

- ① 代表世話人 大野先生：会の名称が変更となったが、第一三共さんにも参加いただき、  
継続して会を実施していけることを有難く思います。引き続き宜しくお願いします。
- ② 本日の会の進行について 乾先生
- ③ 次回以降の当番世話人について  
当番世話人表（別表1）に基づき  
第66回当番世話人は岸本整形外科 岸本先生  
第67回当番世話人は北摂総合病院 劉先生 に決定。  
それ以降に関しても当番世話人表（別表1）に基づき、当番世話人を決定する。
- ④ 次回症例検討座長について  
6演題から4演題に変更となったため、症例検討座長は1名。

大野先生より、当番世話人がご開業の先生方の場合、会当日の日整会受付業務のための若手医師の派遣が難しいので、一般演題の座長を病院の先生にお願いし、その病院の若手先生にお願いしたい。

過去実施リストを参考に、大阪警察病院 大島先生にご依頼し了承いただく。

若手の派遣についてもご了承いただく。

⑤ 次回候補日について

候補日：2024年1月27日、2024年2月10日、2024年2月24日

上記より後日改めて当番世話人 岸本先生、第一三共より決定後ご連絡いただく。

⇒次回症例検討座長候補の大島先生より、1/27と2/24が厳しい旨を伺う。次回当番世話人の岸本先生、代表世話人の大野先生と相談した結果、2/10で進め、特別講演演者候補の先生が2/10でOKなら決定、厳しければ日程の再調整。2/10開催の方向であれば、世話人会は14:30～14:50（大野先生が他の講演会あり）にて実施。

⑥ 次回テーマは「神経障害性疼痛」

⑦ 次回開催形式について

後日当番世話人の岸本先生に決定頂く。

⑧ その他

特に無し

<第65回開催分会計報告>

収入：前回繰越金 32,000円

日整会単位取得費用 1000円×19人 19,000円

支出：日整会単位受付 報酬（クオカード5000円）

次回繰越金：46,000円

今後費用が積み重なれば日整会単位申請費用、会場費等に充填していくため、当面は繰越金として費用を貯める方針。 以上

別表1. 第63回世話人会にて決定した当番世話人表

当番世話人 当番表		23冬	23夏	24冬	24夏	25冬	25夏	26冬	26夏	27冬	27夏	28冬	28夏	29冬	29夏
市立総合医療センター	日高先生	○													
済生会中津病院	乾先生		○												
岸本整形外科	岸本先生			○											
北摂総合病院	劉先生				○										
おおさかグローバル整形外科病院	藤尾先生					○									
堺市立総合医療センター	大野先生						○								
こさか整形外科リウマチクリニック	小坂先生							○							
大手前病院	中島先生								○						
大阪赤十字病院	鈴木先生									○					
サトウ病院	古瀬先生										○				
国立病院大阪医療センター	三木先生											○			
北野病院	田村先生												○		
大阪警察病院	大島先生													○	
しんとう整形外科・リウマチクリニック	神藤先生														○
大阪みなと中央病院	今村先生														
住友病院	渋谷先生														
山口医院	山口先生														

※大阪赤十字病院 鈴木先生⇒富先生

別表 2. 症例検討座長の当番表

症例発表座長 当番表		14夏	15冬	15夏	16冬	16夏	17冬	17夏	18冬	18夏	19冬	19夏	20冬	20夏	21冬	21夏	22冬	22夏	23冬	24夏
市立総合医療センター	日高先生								○								○			
済生会中津病院	乾先生									○						○				
岸本整形外科	岸本先生			○						○									○	
おおさかグローバル整形外科病院	藤尾先生								○											
堺市立総合医療センター	大野先生	○					○													○
こさか整形外科リウマチクリニック	小坂先生		○					○					○		○					
大手前病院	中島先生			○			○													○
大阪赤十字病院	鈴木先生			○													○			
サトウ病院	古瀬先生				○				○										○	
国立病院大阪医療センター	三木先生				○													○		
北野病院	田村先生					○						○								
大阪警察病院	大島先生															○				
しんとう整形外科・リウマチクリニック	神藤先生											○								
大阪みなと中央病院	今村先生							○												
住友病院	渋谷先生												○		○					
山口医院	山口先生										○									

※大阪赤十字病院 鈴木先生⇒富先生

## 1 1、会報誌・会員名簿発行報告

## 調子理事

### 資料 1 1

7月に発行された会報誌は、ホームページの充実により掲載記事を削減することが可能となり印刷費の軽減ができた。(見積もり資料参照)

また、会員名簿については PDF 化した名簿を広報委員会で校正した後、ネット印刷を利用して作成して印刷費を軽減することができた。

[商 品 名] OCOA 会員名簿

[商 品] 冊子・カタログ

[仕 様] 冊子・カタログ 無線綴じ冊子 左綴じ 40 ページ A4 背幅(2mm) オフセット印刷 表紙(両面カラー 光沢紙(コート) 少し厚手 : 110kg 表面加工なし) 本文(両面カラー 光沢紙(コート) 標準 : 90kg)

[部 数] 600 部

[料 金] 注文金額 : ¥93,60 消費税¥9,360 請求合計金額: ¥102,960

[出 荷 元] ラクス株式会社

今後は PDF 単独の発行でも広告収益が得られるか等を勘案し、会報の電子化を視野に検討して行く予定。

## 1 2、会報誌・名簿広告協賛についての調査報告

岸本 (英) 理事

### 資料 1 2

会報誌および名簿の発行において、広告協賛は重要な収入源である。会報誌において、43 号より 49 号の広告協賛企業の動向について調査した。また、会報及び名簿の協賛に関して、今後会報誌、名簿を電子化した際の広告協賛企業の意向についてアンケートを行ったので報告する。

### ※ 会報誌協賛企業動向

	42 号	43 号	44 号	45 号	46 号	47 号	48 号	49 号
2 頁	5	2	1	1	0	0	1	1
1 頁	14	9	11	10	10	8	9	7
半頁	7	12	12	16	14	18	22	16
合計	26	23	24	27	24	26	32	24

全体的に単価の高いものについては協賛数が減少傾向である。

前年度に協賛を得ており、実績のあるものは継続して協賛を得られやすい。

ただし単価の安いものに移行する傾向が強い。

現状では、新規に協賛を得ることは不可能ではないがハードルが高い。

新規に協賛を得られた企業は、中間のもの（1頁）を選ぶ傾向が強い。

内容については添付資料の通り。

#### ※ 電子化へ向けてのアンケート調査

会報誌および名簿について今後電子化した際の広告協賛についての協賛企業について、意向を調査するため、下記のアンケートを行った。

### 一般社団法人 大阪臨床整形外科医会 会報誌・名簿協賛についてのアンケート

一般社団法人 大阪臨床整形外科医会  
広報委員会 岸本 英樹

貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は一般社団法人 大阪臨床整形外科医会の活動をご支援いただき、誠にありがとうございます。

さて、本会では会員相互の情報ネットワークを図るため、会報誌および名簿の発行を行っております。それに際しまして、本会の趣旨にご賛同と、広告協賛のご援助を賜り、重ねて感謝申し上げます。

本会では、情報の電子化、ペーパーレス化の情勢に鑑み、今後会報誌、名簿につきまして電子化を検討中です。

電子化にあたっては、会報誌、会員名簿ともホームページに掲載し、各自アクセスして閲覧するシステムを想定しております。つきましては、今後会報、名簿を電子化した際の広告協賛のあり方について、貴社のご意向をお伺いしたく、アンケートを実施させていただきたいと存じます。

なにとぞご協力の程お願い申し上げます。

貴社名 \_\_\_\_\_

#### ○ 2023年会報・名簿協賛にご援助いただけましたでしょうか。

1. 会報に協賛した    2. 名簿に協賛した    3. 会報・名簿双方に協賛した    4. 協賛していない

#### ○ 今後会報が電子化された際、ご協賛いただけますでしょうか。

(会報の電子化とは現在の紙媒体をPDF化し、広告もPDF上で版下を掲載します。閲覧時に関門を設け、医療従事者の閲覧に限定します。「あなたは医療従事者ですか」→「はい」で閲覧サイトに移動します。)

1. 引き続き協賛したい    2. 新たに協賛したい    3. 協賛を辞退したい

この設問に対するご質問・ご意見が

あればご記載ください

---

○ **今後名簿が電子化された場合、ご協賛いただけますでしょうか。**

(名簿の電子化とは、名簿をWeb上に掲載し、バナー広告を設置することを想定しています。OCOA会員限定のID/PASSで保護されたサイトに掲載され、OCOA会員しか閲覧できないようにします。)

1. 引き続き協賛したい    2. 新たに協賛したい    3. 協賛を辞退したい

この設問に対するご質問・ご意見が

あればご記載ください

---

ご協力ありがとうございました。

8/23時点で13社の回答が得られた

電子化しても これまでの協賛実績のある企業については、引き続き協賛したいという回答を得たが、バナー広告での対応が不可となるため協賛辞退の意向の企業が1社みられた。

これまで協賛実績のない企業から新規に協賛希望はみられなかった。

自由記述については以下の通り

- ・ 依頼書、趣意書が紙媒体の時と同様に必要になります。
- ・ バナーの掲載場所についての確認、実際に掲載されているかの確認がひつようとなるのですが、そちらは可能でしょうか。



- ・ 名簿の閲覧を協賛メーカーも自由にできますでしょうか。
- ・ 広告掲載に関して社内ルールでバナー広告がサイトで掲載されていることがわかるエビデンス（広告掲載ページのスクリーンショットなど）が必要になりますが、ご検討いただけると幸いです。
- ・ 協賛の意向はあるのですが、趣意書を確認させていただき、その都度検討をさせていただくため、事態の可能性もあります。
- ・ 大変申し訳ございませんが、バナー広告での対応が原則不可となっております。
- ・ 都度、広告募集要項を確認し、公正競争規約の観点で判断させていただきます。
- ・ バナー広告については社内規定により金額上限があるため、協賛できない場合もございます。

### 13、令和5年度第6回ホームページ管理委員会 8/8・WEB 宮口理事

日 時：令和5年8月8日（火）20：00～21：00

場 所：WEB 会議

出席者：常任理事 木下裕介、神藤佳孝、小林正之  
 委員長 宮口正継  
 副委員長 明石健一  
 委員 調子和則、邊見俊一、片岡英一郎  
 アドバイザー 牧元光成

協議事項：

1. HP 内掲示物の修正やアップデートについて
  - (1) 一般のみなさまへ・イベントのご案内・お知らせ  
 2022年度の骨と関節の日とロコモ健康フォーラムのお知らせを削除し、  
 2023年10月28日のロコモ健康フォーラムのお知らせを掲示することとした。
  - (2) 一般のみなさまへ・イベントのご案内・過去の情報  
 骨と関節の日、2021年ロコモ健康フォーラムの情報以外は削除し、  
 2022年ロコモ健康フォーラムの情報を掲示することとした。
  - (3) 理事専用・OCA 理事会メールリスト

OCOA 理事会メールリストとして理事・監事のメールアドレスを更新することとした。

(4) 理事専用・OCOA 研修会共催メーカー

3 月中外製薬、6 月小野薬品、7 月ファイザーを削除することとした。

2. HP における掲示内容訂正の手順について

(1) 一般の会員や理事先生方からお気付きの点がある場合は club ocoa や silver のメーリングリストで情報をいただき、その都度 HP 管理委員会内でのメール稟議で内容を確認した上、委員長からローカルサポート社に修正を依頼することとした。

(2) HP 管理委員からの指摘の場合は、当該委員から全委員あてにメール上で提議をしていただき、内容確認の上委員長から修正を依頼することとした。

(3) ただし急を要する事項の際はその限りではなく、各委員からローカルサポート社に修正を依頼して事後報告とすることとした。

(4) 定例の委員会で修正点は報告事項として報告

3. 研修会のオンデマンド閲覧について

第 360 回大阪臨床整形外科医会研修会をオンデマンド閲覧可能とし、パスワードは ocoa0617、club ocoa のメーリングリストでアナウンスすることとした。

報告事項：

1. ホームページアクセス状況について

5 月 1144、6 月 1434、7 月 1304 と安定している

2. バナー広告関連 掲載企業の広告費振り込み確認について

すべての掲載で振り込み確認済（アーキテクトジャパンは 1 1 か月分）

**1 4、整形外科開業オンラインセミナー**

**7/29・WEB 邊見理事**

資料 1 3

今後も入会者を増やすため、新規開業を予定している医師に対し、事務的及びコンサル内容の研修会を開催した。また開業後のクリニック経営にも役立つよう内容とし、OCOA 会員にも寄与するものとした。

- ・開催日時：令和5年7月29日 16:00～18:10
- ・講演名および講師
  - ・セッション① 16:10～16:40  
ドクターのためのリスクマネジメント講座  
森島 祥哉 氏（株式会社リスクマネジメントラボラトリー）
  - ・セッション② 16:40～17:10  
定着を目指す！離職を防ぐ 今後の医院・クリニックの人事制度とは  
下山 学 氏（MPE 経営人事教育システム）
  - ・セッション③ 17:10～17:40  
医院継承におけるメリット・デメリット  
高塚 皓理 氏（税理士事務所 ONE A・株式会社メディカルアシスト）
  - ・セッション④ 17:40～18:10  
運動器リハビリテーションの導入と運用ー収益性向上と運用上の注意点ー  
吉村 弘治 氏（OCAO 理事）

- ・会場：オンラインセミナー（株式会社メディカルアシストより配信）
- ・参加人数： 51名（内OCAO会員 35名・他のCOA会員 12名）
- ・参加費： 無料

・費用

項目	出務費	座長費	講師料	案内状作成・ZOOM使用料	合計
支出額	2000	2000	30000	16700	50700

- ・オンデマンド配信（～9/30）

《まとめ》

- ・参加者は、2021年18人、2022年38人に比べ本年度は51人と大幅に増加した。  
OCAO会員35人、他府県のCOA会員12人おられ、今後も開業後に役立つような講演を入れていきたい。

## 15、研修会実施報告

堀口副会長

第360回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年6月17日 WEB開催 配信場所：しんと  
う整形外科・リウマチクリニック）OCAO単独開始 16:00～

参加者数 109名 (会員 68名 非会員 41名)

講演 I

演題名：「こどもの単純 X 線像で絞る鑑別診断」座長：古瀬 洋一 先生

講師：大阪市立総合医療センター小児整形外科副部長 中川 敬介 (なかがわ けいすけ) 先生

日整会 N3 (小児整形外科疾患 (先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く)、12 (膝・足関節・足疾患)

日医 9 (医療情報)

講演 II

演題名：「骨軟部腫瘍に出会ったらどうするか？」座長：調子 和則 先生

講師： 大阪市立総合医療センター整形外科 副部長 骨軟部腫瘍センター センター長 星 学 (ほし まなぶ) 先生

日整会 N5 (骨・軟部腫瘍)

日医 15 (臨床問題解決のプロセス)

講演 III

演題名：脊柱変形の診察と治療 (側弯症～成人脊柱変形まで) 座長：堀口 泰輔 先生

講師：大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学 准教授 寺井 秀富 (てらい ひでとみ) 先生

日整会 N3 (小児整形外科疾患 (先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く)、7 (脊椎・脊髄疾患)、SS (脊椎脊髄病医)

日医 19 (身体機能の低下)

大阪臨床整形外科医会 特別研修会 (令和5年7月1日 ハイブリッド開催 現地会場：石原ビル 100名) 共催 ツムラ 16:00～

参加者数 99名 (会員 73名 非会員 26名) 会場 46名 (会員 38名、非会員 8名)

WEB 53名 (会員 35名 非会員 18名)

受付 大成 浩征 先生

講演 I

演題名：「整形外科疾患に対する漢方処方」座長：中谷 晃之 先生

講師： 令和あらかわ病院 整形外科 部長 橋口 宏 (はしぐち ひろし) 先生

日整会 N1 (整形外科基礎科学)、7 (脊椎・脊髄疾患)、~~SS (脊椎脊髄病医)~~

日医 83 (相補・代替医療 (漢方医療を含む)) **申請中**

#### 講演 II

演題名:「人工膝関節置換術における現状と今後との課題」座長 宮口 正継 先生

講師:大阪公立大学大学院医学研究科整形外科 講師 箕田 行秀 (みのだ ゆきひで) 先生

日整会 N12 (膝・足関節・足疾患)、13 (リハビリテーション (理学療法、義肢装具を含む))、R (リウマチ医)

日医 84 (最新のトピックス・その他) **申請中**

**日本リウマチ学会 (講演 I、II) (各々1 単位)**

**日本リハビリテーション医学会 (講演 II) 日本専門医機構認定リハビリテーション科専門  
医 1 単位・日本リハビリテーション医学会認定臨床医 10 単位**

第 361 回大阪臨床整形外科医会研修会 (令和 5 年 8 月 5 日 対面開催 現地会場: ANA ク  
ラウンプラザホテル大阪) 共催: 東和薬品株式会社 16:00~

参加者数 105 名 (会員 87 名 非会員 18 名)

総合司会 河崎 美也子 先生 受付 和田 孝彦 先生

#### 講演 I

演題名:「骨粗鬆症と関節リウマチ診療 update」座長 宮島 茂夫 先生

講師:熊本大学大学院生命科学研究部 総合医薬科学部門 感覚・運動医学分野 整形外科学講座 教授 宮本 健史 (みやもと たけし) 先生

日整会 N4 (代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む))、6 (リウマチ性疾患、感染症)、R (リウ  
マチ医) **申請中**

日医 77 (骨粗鬆症) **申請中**

#### 講演 II

演題名:「整形外科診療に必要な交通外傷の知識」座長 白木 隆士 先生

講師:滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 (ひとすじ まさ  
ひと) 先生

日整会 N1 (整形外科基礎科学)、2 (外傷性疾患 (スポーツ障害を含む))、~~7 (脊椎・脊  
髓疾患)~~、SS (脊椎脊髄病医) **申請中**

日医 57 (外傷) **申請中**

日本リウマチ学会（講演Ⅰ—Ⅱ）（1単位）

日本骨粗鬆症学会（講演Ⅰ）5単位

第362回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年8月19日 対面開催 現地会場：ANA クラウンプラザホテル大阪）共催 旭化成ファーマ 16:00～

参加者数 134名（会員 102名 非会員 32名）

総司会 竹口 輝彦 先生 受付 中野 晋吾 先生

講演Ⅰ

演題名：「骨粗鬆症性椎体骨折 診療 Update」

講師：大阪市立総合医療センター 整形外科・側弯症センター 星野 雅俊（ほしの まさとし）先生

日整会 N4（代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む））、7（脊椎・脊髄疾患）、SS（脊椎脊髄病  
医）申請中

日医 77（骨粗鬆症）申請中

講演Ⅱ

演題名：「ここまでできる，上肢運動器の超音波ガイド下治療」

講師：奈良県立医科大学整形外科教室 講師 仲西 康顕（なかにし やすあき）先生

日整会 N8（神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む））、10 手関節・手疾患（外傷を含む）

~~7（脊椎・脊髄疾患）~~申請中

日医 9（医療情報）申請中

16、その他

藤本会長